

名市大 LINK topos(リンクトポス)

代表者 副学長 伊藤恭彦、人間文化研究科 准教授 三浦哲司、事務局学生課

連絡先 studentservice@sec.nagoya-cu.ac.jp

ポイント 社会貢献活動に携わる本学の学生団体の発表大会です

1 概要

- ・ LINK topos（リンクトポス：全国公立大学学生大会）は、全国の公立大学の学生活動（社会貢献活動）のネットワーク組織で、東日本大震災の際の学生らによるボランティア活動をきっかけに始まったものです。
- ・ 全国大会だけでなく、大学内でのネットワークづくりを目的として、学内の社会貢献活動に関わる学生団体が集い、活動報告や意見交換などを行う発表大会「名市大LINK topos」を開催しました。

2 活動内容

- ・ 日頃、社会貢献活動に関わる学生団体が中心となり、事例発表や意見交換を行います。大会への参加を通じ、お互いに刺激し合い、活動における運営上の工夫や悩みを共有するなどして今後の活動に活かすとともに、いろいろな学生同士が“つながる”ことを目的として開催しています。
- ・ 28年12月16日（金）に初開催し、7団体による発表、グループワーク、懇親会を行いました。

<参加団体>

- | | |
|---------------------|------------------|
| ① 土曜サロン鳴子 | ② 救急救命サークル MeLSC |
| ③ 名古屋市博物館サポーター MARO | ④ 山の畑（はたけ）プロジェクト |
| ⑤ 滝子学生カフェ「たきこーひー」 | ⑥ 学生消防団 |
| ⑦ 芸術工学部 鈴木賢一ゼミ | |

3 成果

- ・ 発表会には約40名の学生が参加し、中にはそれぞれの活動服を着用しながら、活動発表を行った団体もありました。
- ・ 積極的なグループワークが行われ、発表会後には「地域貢献活動や社会貢献活動について興味・関心・意欲が高まった」との声が多く聞かれました。



発表大会終了後に記念撮影



グループワークの様子